



# 議会だより よつかいどう

発行：四街道市議会  
TEL.043-421-6152

編集：広報広聴特別委員会  
FAX.043-424-2016

〒284-8555 四街道市鹿渡無番地  
E-mail:ygikai@city.yotsukaido.chiba.jp



表紙写真  
募集!

## 四街道市民ミュージカルⅡ 少年がつくった街

(場 所：文化センター  
撮影日：平成27年8月29日  
提 供：市民ミュージカル実行委員会)

市議会だよりでは、市民の皆さまからの公募写真を掲載します。  
詳しくは16ページをご覧ください。

### 主な内容

- 主な議案の概要及び  
委員会審査概要 2～5
- 一般質問・・・ 6～11
- 決算審査特別委員会  
審査概要・・・ 12
- 委員会行政視察レポート  
・・・ 13～14
- 採決結果一覧・・・ 15

## 次回の定例会は 11月24日～12月17日の予定です

一般質問は12月4日～11日の予定です。  
詳細は市ホームページをご覧ください。  
本会議の傍聴は、開会30分前から受付をしています。  
本会議の様子は、インターネットでもご覧になれます  
(生中継と録画中継があります)。  
市ホームページアドレス <http://www.city.yotsukaido.chiba.jp/>  
詳しくは議会事務局 Tel.043-421-6152 (直)まで  
お問い合わせください。



# 主な議案の概要及び委員会審査概要

(議案と議決結果はP15)

今議会では、条例の改正、一般会計補正予算、平成26年度決算の認定など28件の議案と1件の発議案、3件の請願の審議や議決が行われました。(発議案第2号は6月定例会からの継続審査となります。)  
主な議案と委員会での審査内容は以下のとおりです。

## 総務

議案第1号 四街道市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

**社会保障・税番号制度の導入に伴い、特定個人情報定義その他所要の規定の整備を行うため提案されたものです。**

**質** 個人情報保護条例ではオンラインへの結合を禁止しているが、情報提供ネットワークシステムが2017年から稼働すれば、現在の改正案だけでは対応できず、条例改正が必要になると思うが、今後また改正するということでしょうか。

**答** 2017年7月から市町村の間で情報連携が開始されますので、順次、条例の改正をしていく。



議案第3号 四街道市使用料条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

**使用料・手数料の見直しに関する基本方針に基づき、使用料の適正化を図るため提案されたものです。**

**質** 文化センターの使用料金が上がることで、公民館、わらうべの里など無料で利用できる施設も市民に公平に利用できるという意味から使用料を取るようになるというふうに考えているのか。

**答** 公民館等についても今回の基本方針に基づいて検討している。現在、無料で使える施設を有料にする場合、指定管理者において人員体制を整えるなど、料金徴収をするための機器整備等、大掛かりな検討が必要となるので、次回の指定管理者の更新時に併せて有料化の検討を進めていく。

議案第14号 平成27年度四街道市一般会計補正予算(第2号) (可決)

平成27年度四街道市一般会計補正について補正する必要が生じたため、地方自治法第218条第1項の規定により提案されたものです。

補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ5億9250万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ265億703万2千円とするものです。

**質** 防災備蓄倉庫整備事業の防災資器材購入費のうち、会議室の利用に際して、これが必要となるものはあるのか。

**答** 今回、補正したのは会議用の机とイス等になる。今後、必要になるものは条例等整備されてからになるが、研修用のプロジェクターなどが必要になると思われる。

**問** 地域災害対策事業の防災資器材購入費でどんなものを購入するのか。  
**答** 千葉県地域防



災力向上総合支援補助金を活用し、防災訓練で使用する煙体験ハウス、水消火器等を購入する。

**問** 庁舎等整備事業の四街道駅南口エレベーター設置工事について、当初予算で入札不調となり、増額補正となったが、今回の補正で設置できると考えてよいか。また、補正後もエレベーターの性能に変わりはないのか。



**答** 当初予算での設計に基づく一般公募型入札は、応札がなく不調となったが、その原因はメーカー見積価格を参考としている当初設計のエレベーター本体などの積算額が低かったためと考え、再度、市場調査の上、15%程度積算額を見直したことから、予算に不足が生じたため増額したもので、今年度中に工事が終わるものと考えている。前回は応募条件を準拠としたが、今回は日本全国から応募可能とするので、当然、応募数は増えるものと想定している。また、性能等について変更はない。  
**質** ガス灯維持管理事業について、ガス灯・ナトリウム灯等L



LED化とあるが、ナトリウム灯と同じようにLEDもオレンジ色に発光するのか。

**答** これからプロポーザルにより発光色も決まるが、防犯灯なので白色に近くなるかと思われる。

**質** 現在のスタンドの中をLED化するだけではないのか。土台から直すのか。

**答** 地区の方とは現在の形状を活かすという条件で話を進めてきているので、ガス灯の火が灯る部分をLEDに変え、柱はそのまま変わらない。

**質** ガス灯からLEDにすることで経費はどのくらい変わるのか。

**答** LED化に伴う電気料金はこれから提案され決定していくが、2分の1以上は落ちるものと想定される。



## 都市環境

議案第12号 工事請負契約の締結について(可決)

**雨水地下貯留施設等設置工事** について請負契約を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号の規定により提案されたものです。(溢水対策のため四街道文化センター駐車場に建築する雨水地下貯留施設)

**問** 商工会側・県道・市役所駐車場から流れ出る水が一箇所に集中して入り込み大雨のたび冠水している箇所があるがその対策は大丈夫なのか。

**答** 流入管の最上流で市役所側からの水、その周辺の水は、この場所を取り込むことになる。

**問** ゲリラ豪雨のときに北高校の地下はまだ容量があると、文化センターの地下貯留施設の方が先に溢れ出てしまうとかの想定はしているのか。

**答** 文化センターに設置する貯留施設は、時間50ミリで計算し



ていますので、時間にして27分間貯められる計算になっている。

**問** 2年間で支払うということとで当初予算で2億6千5百万円計上されているが、この工事の中の流出管敷設と説明があったが、この工事だけで当初予算全てという考えでよろしいか。

**答** 当初予算の2億6千5百73万円の内訳は、前払い金も入っている。

**問** 文化センターの駐車場の工事は来年度だと思いが、駐車場が使用できなくなるのはいつごろからか。

**答** 現在のところ来年度4月以降からの予定になる。

議案第14号 平成27年度四街道市一般会計補正予算(第2号)(可決)

平成27年度四街道市一般会計予算について補正する必要が生じたため、地方自治法第218条第1項の規定により提案されたものです。

**補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ5億9250万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ265億703万2千円とするものです。**

**質** 次期ごみ処理施設整備事業

の156万1千円の説明を。

**答** 弁護士にみそら自治会との補償金交渉の支援をして頂くための補正予算となる。

**質** 交渉が難航した場合、追加の補正予算は考えられるのか。

**答** 場合によっては有り得ると思われる。

**質** ごみ処理施設補償交渉支援業務について、補償交渉自体は今まで通り市が行なうという考えで宜しいか。

**答** 弁護士に交渉の場と一緒に来ていただくことになる。

**質** 雨水幹線等維持管理事業について、土囊からブロックに変えるとの説明があったが場所はどこか。

**答** 現在設置している土囊の場所は四街道北高校と四街道北中学校の間の道路の下ったところにある用水路に掛けてある橋の栗山新町側に設置してある。その土囊を老朽化したためにブロックに変える工事となる。

**質** 交通安全施設保守整備事業について場所の説明を。

**答** 場所は駅の北側にある千葉県点字図書館の前に点字ブロックの設置の要望があり、その要望に対して警察と協議し、今回補正予算により工事を行うことになった。

議案第28号 平成27年度四街道市一般会計補正予算(第3号) (可決)

本案は、平成27年度四街道市一般会計予算について補正する必要が生じたため、地方自治法第218条第1項の規定により提案するものであります。

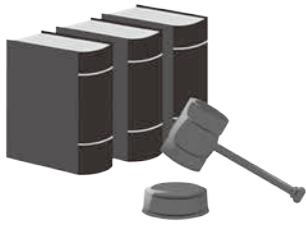
補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3240万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ265億1627万2千円とするものであります。

債務負担行為については、訴訟代理委託を追加するものであります。

訴訟代理委託料324万円の根拠は。

答 弁護士費用については以前、報酬規定があり、これが廃止となり現在は個人委託契約という形になっている。今回は、時間の関係上、参考見積りを取らせて貰いその結果が324万円になった。

質 今回、提訴に至っ



た経緯の説明を。

答 本年3月に鹿渡南部土地区画整理組合第39回総会が開かれ、議決された事項の中に市に対する損害賠償請求を提訴すること、が明記されており、また、工事代行者との工事請負代金の返還訴訟の和解が成立したが、その内容が半年以内に市を提訴する事が明記されており、これにより組合が提訴した。

教育 民生

議案第7号 四街道市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について(可決)

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い、所要の規定を整備する必要が生じたため提案されたものです。

質 この特例は、家庭的保育事業に限定してのことか。他の保育所に関して特例は適用されないのか。

答 今回の改正は、家庭的保育事業、小規模保育事業、居宅訪問型保育事業、事業所内保育事

業の4事業に適用される。認可保育所は県が認可するもので、県が条例改正を行う。

議案第9号 四街道市国民健康保険条例等の一部を改正する条例の制定について(可決)

地方税法施行令等の一部改正に伴い、基礎課税額、後期高齢者支援金等課税額及び介護納付金課税額の限度額を改定するため、その他所要の規定を整備する必要が生じたため提案されたものです。

質 基準課税額が変更となることだが、国保税の収入はどのくらい変わるのか。

答 課税限度額世帯が約350世帯あることから、単純計算では、350世帯に引き上げ額の4万円を乗じて、約1400万円程度の増収と見込んでいます。

議案第14号 平成27年度四街道市一般会計補正予算(第2号) (可決)

平成27年度四街道市一般会計予算について補正する必要が生じたため、地方自治法第218条第1項の規定により提案されたものです。

補正の内容は、既定の歳入歳

出予算の総額から歳入歳出それぞれ5億9250万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ265億703万2千円とするものです。

質 学校の空調設置は何機を予定しているか。また、設置対象校は。学校へのエアコンの設置は、いつから工事が始まり、いつ完了するのか。

答 エアコンの数は予算上では、278教室を予定している。今年度中に契約を結び、設置工事は春休み、ゴールデンウィーク期間中の休みを活用して行う予定となる。設置対象校は全小中学校となる。

質 南小学校の多目的教室の普通教室への改造工事はいつからか。期間は、いつまでか。

答 今年度中に発注し、来年4月から使用できるように整備を進めている。

質 地域包括支援センターの南地区における新規開設の場所はどこか。また、どのぐらいの人員配置を考えているのか。

答 場所は南部総合福祉センター1わろうべの里の2階を予定している。人員配置は地域包括業務を行うのが4名、介護予防業務を行うのが2から3名が入れるスペースをとっている。



議案第18号 平成27年度四街道市介護保険特別会計補正予算(第2号)(可決)

平成27年度四街道市介護保険特別会計予算について補正する必要が生じたため、地方自治法第218条第1項の規定により提案されたものです。

補正の内容は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2542万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ47億3652万9千円とするものです。

問 現在、積立金の残高はいくらになるのか。また、介護保険料の普通徴収と特別徴収の割合はどのくらいか。

答 平成26年度末で4億8149万4996円となる。普通徴収と特別徴収の割合は、普通徴収が約10%、特別徴収が約90%となる。



## 議会運営

議案第2号 四街道市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について(否決)

### 審議の経過

この議案第2号については、平成27年四街道市議会第2回(6月)定例会において本委員会に付託され、6月8日に開催された本委員会にて、閉会中の継続審査とすることに決定され、8月25日に開催された本委員会でも審議されたものです。

### 主な意見

四街道市の財政事情等を踏まえ、定数削減に対して肯定的な意見が多数である中、「常任委員会が3つあるので、18人か21人とした方が良い。」

市民の声が届かないというならば、定数を増やすべきだ。

議会の経費の削減とするならば、定数削減も



一つの方法ではあるが、定数は削減しないで報酬を減らす方法もある。

議案第5号 四街道市議会議員政治倫理条例の制定について(否決)

四街道市議会基本条例(平成25年12月18日制定)に基づき四街道市議会議員政治倫理条例を提案されたものです。

質 条例を作るには多くの時間や労力をかける必要があると認識している。内容に関して、他市の条例と違う特徴的などころがあるのか。

答 最低限、議員として求めなければならぬという基準を設けた。

質 これは簡素的なものであつて、最低限、必要なものであつて、完全でないということではないのか。

答 このことがきちんと守られれば、市民の負託にこたえられないような、政治倫理に反しない議員活動ができると思う。また、この条例については今後、条例案が通って施行後においても運用していく中で、改正も考えられると思う。

### 主な意見

趣旨は賛成だが、議員活動が

委縮してしまうのではないかと政治倫理条例も第3条にあるような疑問を持たれるようなことをしてはいけないというのは分かるのだが、正当な議員活動が委縮するようなことがあってはいけないと思う。第3条第5号の市職員の人事に対する不当な関与も、問題があつて対応が悪かつたことを指摘することで該当してしまふのかもしれない。第7号にある法人その他の寄付を受けてはいけないというのも元々、企業団体献金は受けられないので、誤解を受けるかもしれない。議員活動がきちんとできるように、文言の解釈の整理も含め、本日、結論を出すのは難しいと思う。



## 一般質問

第3回定例会では9月8日から11日と14日から15日の6日間、17人の議員による一般質問が行われました。この中から質問項目を要約して掲載します。

詳しくは、市立図書館、市役所2階の情報公開室に設置の会議録（11月下旬発行予定）、または市ホームページの会議録検索（第3回定例会分は12月下旬登録予定）でご覧いただけます。

各議員が行った質問については、紙面の都合により、一部だけを掲載しました。

市ホームページアドレス：<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp/>



### 市長の政治姿勢を問う

阿部治夫議員

**問** 6月議会の一般質問でも伺いました千代田2丁目・4丁目交差点付近の振動対策は県に働きかけたのか、その結果を伺う。

**答** 現地を確認し、県道管理者である印旛土木事務所に改善要望を行った。なお、対策について確認したところ、マンホールの段差と舗装のヒビ割れが主な原因と判明した為、約160m区間の舗装表面を削り取り、アスファルトを舗設する工事を8月上旬に請負契約したと伺っている。

**問** 亀崎集落から要望のあったU字溝整備はまだ先なのか伺う。

**答** 新たなU字溝整備に先立ち道路境界を確定したことから、当該工事を次年度以降の予算の範囲内で実施したいと考えている。

**問** 職員の健康管理はどのように行っているのか伺う。

**答** 毎年定期健康診断を実施しているほか、メンタル面においては、カウンセラーなどによるカウンセリングや職員研修などを実施し、職員の健康管理に努めている。



### ゲリラ豪雨対策

関根登志夫議員

**問** 四街道西中学校グラウンド地下に建築を予定している雨水地下貯留施設の進捗状況について具体的に伺う。

**答** 平成26年度に実施設計は完了したが、四街道西中学校との部活等によるグラウンド使用及び工事施工時期、代替グラウンドの確保等の協議調整が熟度に達しなかったため、今年度施工に至っていない。

その後、関係機関との調整を図ることができたことから、「四街道駅周辺地区都市再生整備計画」による事業として、交付金を活用しながら、当該施設の工事を次年度以降から2カ年度程度の予定で実施したいと考えている。

**問** 電栗山周辺の住民の方が浸水対策としてブロック塀を利用した止水壁を個人の負担で造られているが把握されているか伺う。

**答** 雨水幹線の民地側において、ブロック塀を造り替えたり、既存のブロック塀の上に嵩上げをしている宅地が数軒あることは、承知している。





県道における安全・安心の確保

市橋誠二郎議員

**問** 交通安全対策における現状と課題

**答** ①先日、栗山半台地先で死亡事故が発生した。そこで、市内の県道における人身事故の発生状況と原因を伺う。又、事故現場でどのような交通安全対策をしているか伺う。

②県道における歩道部分は、排水溝とアスファルト間の段差、アップダウンなどで自転車のスリップ原因にもなる。対策を講ずる考えがあるのか伺う。

**答** ①昨年中、県道で発生した事故は73件であり、主に車対車によるものである。また、主な原因が運転者や歩行者の不注意による安全不確認・前方不注意であることから、交通安全意識の普及対策として、幅広い段階に合わせた啓発や交通安全教室を効果的に実施している。

②市民から改善要望があった場合は、現地確認をし、道路管理者である印旛土木事務所に改善要望を行っている。

**問** 災害対策の現状と課題、県道の側溝の土砂堆積状況の総点検と必要な対応を図るか伺う。

**答** 道路管理者である印旛土木事務所に、側溝の点検や清掃等の要望を行っている。

**問** 防犯対策上における現状に鑑み防犯カメラの威力から、県道交差点に設置すべきかどうか伺う。

**答** 現在、県道交差点に20台の防犯カメラを設置していることから、当面は治安動向等を注視しつつ設置効果の検証を継続していく。



「輝く未来へ」つなぐ子育て支援・教育施策

清水清子議員

**問** 子育て環境の整備・推進について地域全体で子ども達を見守り支えるための事業の1つに寺小屋が市内8ヶ所で行われている。ボランティアスタッフによる「チームよつてら」の現状と課題について伺う。

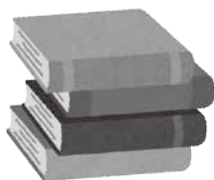
**答** 市内高校の協力を得ながら、60名を超えるスタッフの登録があり、今年の夏季休暇期間における寺小屋事業の実施に当たり、企画から運営面において大いに活躍いただいたところである。一方で、学生中心の組織であるため、継続的な事業への関わり、組織運営のノウハウ蓄積が課題である。

**問** 先進的に市内全小学校14ルームで学童保育が行われているが、安心・安全なルーム運営のために子どもルームの指導員体制の現況と課題について伺う。

**答** 指導員体制については、全ルームにおいて配置基準を満たして運営している。課題は、指導員の高齢化や新規採用者の離職率が高いことなどが挙げられる。

**問** 多様化する子どもへの対応への対応に要する時間など、中学校教員の勤務時間が53、9時間と世界一多忙と言われている。そこで、教職員のメンタル面の支援体制を「チーム学校」として取り組んで頂きたいが如何か。

**答** 市教育委員会としては、各学校においては、校長のリーダーシップの下、全ての教職員等が連携協力しながら児童生徒の教育に取り組むよう指導、支援している。



市民生活の向上

清宮一義議員



**問** 西中学校周辺では、豪雨の度に災害にみまわれ床下、床上の浸水被害が発生している。この豪雨の被害状況並びに防災工事の事業計画規模について伺う。

**答** 西中学校周辺のこの夏の大雨による災害は2回であった。6月23日の時間雨量52・6mmの豪雨では、道路冠水による通行止め1箇所、床下浸水1軒の被害があった。7月3日の時間雨量42・2mmの豪雨では、道路冠水による通行止め1箇所の措置を行った。防災工事は、貯留量3,000tで事業費は約2億7千万円である。

**問** 小中学校教室のエアコン設置計画について伺う。

**答** エアコン設置計画は、全小中学校の普通教室に来年夏から利用開始が可能となるリース方式により設置する。

**問** 鷹の台の公共用地に出張所、公民館等を兼ね備えた複合施設を検討してみているかどうか伺う。

**答** 鷹の台の公共用地は、防災備蓄倉庫兼地域防災拠点施設及び待機児童解消策として保育所用地の活用を考えている。

**問** バスが足りない、バス停まで遠い等高齢者や弱者が市の行事、買い物、病院等交通に不便をきたしている交通困難地域また買い物難民の改善策について伺う。

**答** 公共交通空白地域、不便地域の対策について、本市の課題の一つとなる高齢化への対応や地域の活性化も踏まえた包括的な観点から、デマンド方式の乗合タクシーとタクシー利用助成の2つの方策の検討を行っている。

### 環境問題

中島康一議員

**問** 高齢者施設の形態は、種々あると思うが、当市と近隣市との比較について、また、当市には地域密着型老人施設は幾つあり、入所できる人数はどのくらいか問う。



**答** 市内には、現在、特別養護老人ホームが4か所、介護老人保健施設が3か所、認知症対応型グループホームが4か所、地域密着型特別養護老人ホームが2か所、短期入所施設が11か所、通所介護施設が34か所、通所リハビリテーション施設が7か所ある。近隣市との比較については、高齢者人口や介護認定者数などが様々なので一概にはいえないが、認定者数の割合から勘案すると、同等かそれ以上あると考えている。

**問** 地域密着型老人施設は2か所あり、定員はそれぞれ29人で、合わせて58人となっている。栗山44号線の側道から南へ約2百メートル付近の集中豪雨時における冠水状況は把握しているか、また、その対応はどのようにしているのか問う。

**答** 栗山44号線の集中豪雨時における道路の冠水状況は、存じている。その対応については、豪雨時の際に、高低差等現地周辺の状況を確認し、原因及び流末の調査を行う。また、冠水状況に応じ、道路利用者の安全確保のため、通行止め等の措置を講じていく。

### 市民の足になれるか？デマンドタクシー

大谷順子議員

**問** ヨッピーに乗り、利用者の意見を聞いてきた。高齢者にとっては段差がきつい、午後の便が快速電車との接続が悪い、よく遅れるとの声が多かった。改善の努力は？

**答** 利用者からご意見、ご要望を聞いており、取りまとめた上で改善策を検討していきたい。

**問** デマンドタクシー（乗合）とタクシー助成の検討状況は？

**答** 2つの方策について、経費や効果などの観点から、それぞれに様々な問題があり、本年度、これらの問題点について検証を進めるとともに、「四街道市まち・ひと・しごと創生総合戦略」も視野に入れた検討を行っている。

**問** デマンド交通はブームになっているが、多くの導入事例では、10回に8回は1人しか乗車しない状態で運行され、市の負担が増大する懸念があるが市民の乗合タクシーへの意識はどのように捉えているか？

**答** 利用者のデメリットとして予約が必要なこと、複数の予約が入った場合は、利用できないことがあるなど、事例により捉えている。

**問** 交通空白地域のさつきヶ丘、下志津新田、萱橋台の住民の意見は聞いたことがあるのか？



### 健康寿命を延ばすために

高橋絹子議員

**問** 国保事業においての糖尿病重症化予防の取組、ジェネリック使用、特定健診の受診率、保険税収納率の向上に取り組まれていると思うが、受診率向上の為に「コンビニ健診」や「街角健診」などを取り入れてはどうか。

**答** コンビニ健診は、受診時間は昼間のみで、事前予約の必要や定員もあり、特に受診率が向上したということは無いようである。今後の展開を注視していく。

**問** 脳ドックの単独補助も可能にしてはどうか。

**答** 助成は市町村の単独事業であるため、内容はさまざまである。今後も他市町村の状況を注視する。

**問** 生活習慣病対策の「食事」の面で健康レストランなど誘致する考えはないか。

**答** 現時点では誘致は困難であるが、母子保健事業や健康教育の場で、望ましい食事や栄養に対する情報提供と啓発を行っていく。

**問** 生活習慣病対策の「禁煙」について毎月22日は禁煙デーとのことだが、もっと大々的にアピールすべきではないか。

**答** 市政だよりや、妊婦を対象とした事業において、喫煙が子どもに及ぼす影響等を啓発しているが、引き続き市民に向けた広報活動を実施する。

**問** 生活習慣病対策の「運動」対策として、運動したくなるようなヘルスケアポイント制度の導入についてはいかがお考えか。

**答** 国が同様の仕組みづくりについての指針を示す予定であることから、これに基づき対応していく。



## 精神障害者が地域で暮らすために

戸田由紀子議員

**問** 障害者への福祉サービスは、まだまだ遅れているといわざるを得ない現状で、家族の負担は大きく、体力的にも精神的にも厳しい。親亡き後、子が一人で地域で暮らしていけるのか心配であり不安で、支援の充実を望む声が多くある。そこで、訪問型の支援・治療サービス（アウトリサーチサービス）について現状と今後の取り組みを伺う。

**答** 国が行ったモデル事業と同様に実施することとは、本市の社会資源の状況から困難であるが、訪問による支援は、保健所等関係機関とも連携し、できる限りの対応をしていく。

**問** グループホームと生活訓練制度家族への適正な情報発信について現状と今後の取り組みを伺う。

**答** 精神障害のある方のグループホームの利用者は、平成26年度末で8人、生活訓練は平成26年度で3人が利用している。グループホームや生活訓練は、「親亡き後」を見据えての利用も意義あるものと考えるので、適切な情報提供や相談支援に努めていく。

**問** 家族への適正な情報発信について現状と今後の取り組みを伺う。

**答** 障害福祉サービスを掲載したガイドブックを作成し、新規に手帳を取得された方や希望者に配布し、また日常的には市政だよりやホームページで情報発信をしている。障害の程度により誰がどのような情報が必要としているかの把握は困難な面もあり、必要な情報を家族へ届けるには、「相談いただくことが一番と思うので、相談窓口の周知に努め、相談しやすい環境づくりを進めていく。

## 次期ごみ処理施設整備計画期間短縮を求む！

吉本貴美子議員

**問** 現在、みそら自治会と移転を前提として交渉が進められている。この合意こそが信頼関係を取り戻し、次期用地決定にも繋がる最後のチャンスだと思う。以下具体的提案。①一般廃棄物処理基本計画策定期間の短縮（以前の計画策定時の委員会開催は3ヶ月ごとだったが、2ヶ月ごとに短縮する。②ごみ処理施設整備基本構想の策定開始を地元同意完了前に実施する。③各種計画と施設整備基本設計を一括発注する。④機種選定委員会の早期設置と早期審議開始（施設整備基本構想・計画策定中に開始する。⑤生活環境影響評価の早期着手（データ収集は地元同意後即開始し、予測・分析等は施設整備基本構想・計画策定後に実施する。

**答** 現在、吉岡区のお考えを伺いながら地元同意を頂けるよう努めているところであるが、最終的に公害防止協定を締結するための前提としてごみ処理施設整備基本構想や基本計画等の諸計画により具体的な内容を提示しなければならぬことから、基本構想或いは基本計画等は可能な限り早期に着手したい。各計画についての一括発注については、各計画ごとの契約手続きが必要なくなる事から効率的であり期間短縮については理解できるが、環境省の見解では「不透明、不適正な構造をもたらし恐れがある事からそれぞれ別発注し、競争的に選定、契約する事を基本とすべき」との事から発注方法については慎重な対応を図っていきたい。

## 市民生活の向上に向けて

岡田哲明議員

**問** 当市の救急車及び消防車の出動状況から所有台数の見解と救急車を一台増車した場合に係る費用について伺う。

**答** 当市の救急自動車の所有台数は、非常用救急自動車を含めて4台で、救急隊一体を維持するために必要な経費は、概ね、8522万6千円である。

**問** 買い物難民、買い物困難地域対策について、空き店舗等活用事業補助金制度の活用について考えを伺う。

**答** 空き店舗等活用事業補助金制度は、中心市街地等の活性化を図ることを目的としているため、本制度での運用は難しいものと考えている。

**問** シティセールス推進課の創設による活動と今後の予定を伺う。

**答** 任期付職員としてシティセールス推進課長を公募し、10月1日着任に向け準備を進めている。今後は動画やLINEスタンプ、PRパンフレット等の作成を予定している。また、NHKの人気番組を千葉放送局と共催する予定である。

**問** 当市のいじめの現状を伺う。また、夏休み明けの登校日に登校できなかった児童生徒について状況を伺う。

**答** 昨年度のいじめ認知件数は小中学校合計50件であった。夏休み明けに登校できなかった児童生徒については学校と連携を図りながら適切に対応している。



### 財源確保で子育て日本一実現を

森本次郎議員

**問** 今後再任用で職員が70人以上増える見通しの中で定員管理をどうするのか？

**答** 引き続き、定員適正化計画による職員数抑制を図っていく。また、今後の再任用職員数と全体職員数、新規採用職員数を十分考慮しながら進めていく。

**問** 業務を外注し、職員も増加しているのに、残業代3千万円を補正した理由は？

**答** 当初予算では、時間外勤務手当の縮減を図るため、全体額の約85%で計上したが、下期見込み調査で不足が見込まれたため補正した。

**問** 現状では指定管理者制度を導入しても物件費が増加するだけであり見直しが必要ではないか？

**答** 人口増加や権限移譲等により市の業務が増加している中、市民サービスの維持・向上のため、職員数を抑制しつつ委託や指定管理者制度で対応している。

**問** 税収増が見込めない中で、年間13億円の成果をあげた長崎県平戸市のような「ふるさと納税」を行う考えはないか？

**答** 制度の趣旨に則って、本市を「応援したいまち」として市のファンを増やすための各種施策の取組や市の魅力の創出と効果的な周知に努めたい。

**問** さつき幼稚園の保護者負担軽減策の内容は？

**答** 新制度における保育料には入園料も含まれることから、前年度以前から引き続き在園している児童の入園料相当分について「認定こども園利用者負担軽減補助金」として補正予算に計上したところである。



### 高齢者・障害者支援について

山本裕嗣議員

**問** 日本の人口は、平成23年から減少が始まったが、65歳以上の高齢者が増え続ける中、高齢者への取り組み支援事業の現状と問題点を問う。

**答** 「高齢者への取り組み状況」については、本年3月に策定した「四街道市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画第6期計画」に基づき、南地区に地域包括支援センターを開設する準備、在宅医療・介護の連携についての検討などを行っている。

**問** 問題点については、在宅医療・介護連携のためには、医療従事者と介護従事者との多職種協働が必要不可欠であり、現在、関係機関と意見交換を行っている。

**問** 平成28年度からの40年間を考えた「第4次障害者基本計画」にアンケート調査結果で気づいた点、障害者団体からの意見はどのようなものだったかを問う。

**答** アンケート調査結果では、障害の種別により、差別に対する感じ方や福祉関係情報への入手先が異なることなど、障害者団体の意見では、活動上の問題点として、会員数が増えないこと、会員の高齢化などである。

**問** 空家等対策の特別措置法ができて、どのような対応が出来ることになるのかを問う。

**答** 空家対策への取り組み状況については、適切な実施に必要なガイドラインが示されたことから、現在県が主体の検討部会等で協議しており、その動向を注視しながら検討していきたいと考えている。

### 次期ごみ処理施設問題

宮崎昭彦議員

**問** 3月31日をもって現クリーンセンターの操業を停止するとの市とみそら自治会の間で交わした「確認書」を履行できなくなり、5月より開かれた市と自治会の交渉会の状況と課題を問う。

**答** 自治会とは施設整備スケジュールの期間短縮に関する交渉を行っており、自治会は5年以内の新施設の稼働を求めている。課題としては、早期移転のための次期施設建設スケジュールをいかに短縮することができるか双方話し合いを進めることと、今年の3月31日までに操業停止する事ができなかったことに対する補償交渉をいかに円滑に行うことができるかが課題であると認識している。

**問** 次期ごみ処理施設の建設現場を吉岡地区と方向性を出した市は、地元への地域振興策を手厚くすべきだが、その具体的対応を問う。

**答** 吉岡区へは7月17日に協議のお願いをし、9月2日に施設のイメージをお持ちいただくためのパンフレットを配布した。今後、地域振興のイメージをお持ちいただくためのパンフレットを作成・配布したうえで吉岡区のご意見やご要望等を伺っていきたい。

**問** ごみの有料化についての市の考え方を問う。

**答** ごみの有料化については、今回の計画見直しの中で改めて位置づけていきたい。





## 戦後70年、節目の年にあたり考えてみたい

齊藤耀一議員

**問** 今年の広島・長崎平和式典はことさら印象深かったが、両市長の平和宣言に対する感想を伺う。

**答** 両市長の宣言内容は、政府への要望を含んだものであるとの印象を受けた。また、次の世代へと継承の必要性を掲げており、継続した啓発が重要であると理解し、恒久平和の世界実現を期待している。

**問** 市民ミュージカル第二弾「少年がつくった街」は上出来で最終回は満席だったが。これが新たな市民文化、四街道名物として根付くよう願っているが、飛び入り出演もされた教育長の感想、今後への期待や注文は？

**答** 戦後の鹿放ヶ丘開拓を題材として、内容も意義あるものであったと感じる。今後も「四街道」をテーマとする作品の創作が進められることを願っている。

**問** 市民ミュージカルの盛り上がりや年末恒例の「平和と文化の集い」に繋がることを願う。この集いについて市長・教育長の見解を伺う。平和事業の代表的な事業だけに市や教育委員会の更なる支援は望めるか？

**答** 【市長】核兵器廃絶と恒久平和の実現に向けた市民の努力が平和と文化のつどいとして開催されることに敬意を表する。また、本年は戦後70年の節目であるため、市は共催する。【教育長】平和への思いを強く抱くとともに、日本国民として被爆した事実を風化させず、後世に引き継がれていくことを心から願う。世界へ向け、平和の願いを発信していくことが重要だと考えている。

## 行政計画について

成田芳律議員

**問** 市内小中学校のエアコン導入の時期を伺う。

**答** 全小中学校の普通教室に来年夏から利用開始が可能となるリース方式により設置する予定である。

**問** 四街道駅北口デッキの整備計画を伺う。

**答** 四街道駅北口デッキを含む駅前広場の整備スケジュールは、今年度実施設計を進めているので、完了後は「四街道駅周辺地区都市再生整備計画」による事業として、交付金を活用しながら、当該施設の工事を3カ年度程度の予定で実施したいと考えている。

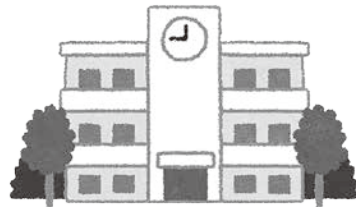
**問** ガス灯LED化につき、今後の予定を伺う。

**答** 地元合意を受け11月から工事に着手予定である。工事完了は来年3月を予定している。

**問** 第2次四街道市地域福祉計画策定に向けての取り組みと、今後の予定について伺う。

**答** 第2次四街道市地域福祉計画は、市民参加を進めるべく、四街道市保健福祉審議会に諮問を行い、市民アンケート調査、団体アンケート調査、団体意見交換会などを行ってきた。それらを踏まえ、意見や課題の集計、分析などを進めている。

今後は、保健福祉審議会、庁内策定委員会での議論を進め、パブリックコメントの実施により、幅広い市民の意見を聞き、計画の施策に反映し、平成28年3月の策定を目指していく。



## どいつする訴訟と赤字（鹿渡南部区画整理事業）

広瀬義積議員

**問** ヤックス四街道店に近い鹿渡南部特定土地区画整理事業が終わりに近づき失敗であったことがはつきりしてきた。そして組合は、市を相手に14億円の賠償を求める訴訟を起こした。この事業に当初より反対していた私は、「くる時が来た。」と愕然としている。

そこで、土地区画整理組合の抱える歳入不足（赤字）の額は。

**答** 保留地処分価格の下落の反面、公共施設整備費や調査設計費等の増額で、約9億6千万円の収入不足と組合から伺っている。

**問** 道路や公園、地下貯留槽など本来区画整理組合が負担する経費を市は何のために補助してきたのか。

**答** 地価下落による厳しい組合運営となっており、事業を終息させる上で、地方自治体として助成したものである。

**問** 市が購入した第2グリーンタウンを迂回する道路用地の活用は。

**答** 地区外の都市計画道路の整備を進めながら、第2グリーンタウンとは協議を進めるが、理解が得られない場合に迂回道用地として活用するものである。

**問** 隣接する3・4・7号線の整備予定と額は。

**答** 関係機関との諸協議が整ったことから、事業説明会を行い、事業内容の理解がいたされた後に、用地測量から順次進めていく。また、事業費は約15億円と想定している。



# 決算審査特別委員会審査概要

9月2日、16日から18日までと24日に決算審査特別委員会が開催されました。平成26年度の主な審査内容は、以下のとおりです。

平成26年度の一般会計決算額は、歳入267億3048万円、

歳出253億6505万円で、前年度に比較して歳入は1・1%

増加、歳出は2・6%増加となり、予算現額269億467

8万円に対し歳入99・2%、歳出94・1%の執行率となった。

特別会計決算額合計は、歳入177億3396万円、歳出1

71億7093万円で、前年度に比較して歳入2・8%増加、

歳出3・4%増加となり、予算現額177億2279万円に

し歳入100・1%、歳出96・9%の執行率となった。

普通会計からみると、実質収支は12億294万円の黒字、単年度収支は1150万円の黒字、

実質単年度収支は4億4299万円の赤字となった。

歳入における一般財源を、前年度と比較すると、3億143

7万円、1・9%の減額となった。

歳出は、経常的経費212億509万円、投資的経費34億3

771万円、その他の経費億382万円で、

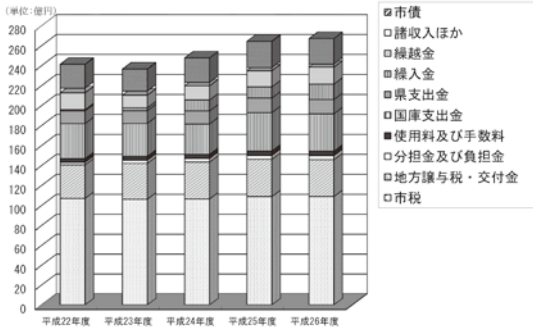
構成比を前年度と比較すると経常

的経費が16ポイント増、投資

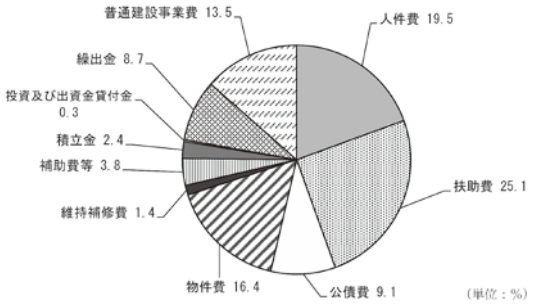
的経費が0・2ポイント減とな

った。財政力指数は、0・80となり、

## 歳入決算の推移



## 性質別歳出構成比



資料 平成26年度主要施策の成果報告書より

財政力指数は、0・80となり、

ト減とな

った。財政力

指数は、0・

80となり、

ト減とな

った。財政力

指数は、0・

80となり、

ト減とな

った。財政力

## 主な総括質疑と答弁内容

**問** 平成26年度の経常収支比率は98・4%と5・1ポイント悪化しているが27年度以降改善の兆しはあるのか伺う。

**答** 今後の扶助費や拠出金の動向にもよるが、平成27年度にお

いては普通交付税が前年度比2億9967万2千円増の23億4

313万7千円となったほか、消費税率の引き上げが平年度化

されるため、地方消費税交付金も大幅増加が見込まれるなど、

経常一般財源等の増収により、平成27年度においては経常収支

比率は改善するものと見込まれる。

**問** 財政安定化の取組みについて「収入未済額の縮減、不能欠損の厳正な処理」についての対応を伺う。

**答** 収入未済額の縮減、不能欠損の厳正な処理については対応は、平成24年度に設置した市税

等収納向上対策本部及び債権回収室の設置を契機に、滞納者の財産調査及び判明財産の差押、

換価、時効の中断措置などの強化を行った。平成26年度の差押件数は、不動産が141件、早期に換価可能な給与、預貯金等が134件、動産が1件で、差押を行った財産の中から公売3件を執行した。これらの換価額、約5300万円を滞納とな

っていた市税等に充当した。

また、差し押さえの執行により、滞納税の時効が中断することから、不能欠損の縮減にも効果

が得られた。



## 委員会行政視察レポート

## 議会改革特別委員会



▲大津市議会議場にて

**1** 視察日 平成27年7月30日

(木)～31日(金)

**2** 視察先

①滋賀県大津市 ②野洲市

**3** 視察内容

議会改革の取り組み先進事例の研究

①大津市議会

・平成23年12月 政治倫理条例を制定、議会基本条例は平成27年4月制定した。

・平成25年3月 いじめ防止条例を制定した。(前年の中学生自殺事件を受けて)↓マニフェスト大賞(議会G.P.)を受賞した。

・平成26年3月 地方議会初の議会BCPを策定した。↓マニ

フェスト大賞連続受賞した。(審査員特別賞)

・平成27年4月 議会基本条例ならびに災害対策基本条例を制定した。

・平成27年9月 議会基本条例を具現化するために「大津市議会ミッション・ロードマップ(議会版実行計画)」を策定した。

②野洲市議会

・議会基本条例の制定 平成22年2月に任意の「議会改革推進研究会」を立ち上げ、議会基本条例および議員政治倫理条例の素案作りを開始、同年6月に「議会改革特別委員会」を設置、現状の議会運営全般について検証、その審議・審査方法や公開の在り方についても検討、平成22年9月定例会に於いて条例を制定した。

・実際の議会改革取り組み状況

平成22年9月に、議員政治倫理条例を制定した。(セクハラ問題があり拍車が掛かる)

・平成23年4月より、反問権を導入した。(一人に対し2問まで、答弁は質問時間外)

・平成25年12月に「野洲市空き家の適正管理に関する条例」を發議で制定した。

・平成25年7月より、出前懇談会を開始した。(市民団体要請

により新人議員4名が対応)

・平成27年に議会報告会・懇談会を廃止し、出前懇談会充実を決定した。

## ごみ処理問題特別委員会

**1** 視察日 平成27年7月7日

(火)～7月8日(水)

**2** 視察先

①北海道江別市 ②岩見沢市

**3** 視察内容

①江別市環境クリーンセンター  
・施設維持管理費を将来にわたって、各年度に掛かる改修修繕等を均等化することや、より効果的な運営管理を図るためにそれまでの直営方式から長期包括的管理運営事業に変更した。

・事業費は年間約9億5千万円となっている。内訳として人件費及び定期設備等の固定費が約8億6千万円、電気使用料、薬品等の変動費が約9千万円となっている。

・施設の機種選定は11名の委員からなる機種選定会議において決定した。

・施設の概要は処理能力(可燃ごみ140トン/日(70トン/日×2炉))

②いわみざわ環境クリーンプラザ  
・岩見沢市のごみ処理等につ

いて今後予想される課題をさまざまなケースに基づいて検討し、自治会等や市民に対するアンケートを行った結果を踏まえ、焼却炉方式を採用した。庁内組織「新処分場建設室」を設置した。(平成23年度)

・運営方法については、江別市同様PFIではなく長期包括的管理運営事業を採用した。↓負担と平準化・状態基準保全の実施・調達関係費の縮減。

・公募型指名競争入札により業者を選定した。

・平成24年12月着工し、平成27年4月から供用を開始した。

・市民説明会を行い焼却炉の導入が決定した。

・処理能力(100トン/日(50トン/日×2炉))



▲いわみざわ環境クリーンプラザにて

### 市庁舎整備調査特別委員会

1 視察日 平成27年7月15日  
(水)～16日(木)

2 視察先

①愛知県半田市 ②小牧市

3 視察内容



▲小牧市にて

①半田市  
市庁舎  
建設の  
コンセプト  
は、市民

の知恵を  
集積、共  
有、活用  
する「現  
代の蔵」  
をイメー

ジした外観とし、市民の皆さま  
に親しまれる新たなランドマー  
クとして整備した。また、市民  
の安全と安心を守る「現代の  
蔵」及び大切な市民情報をしつ  
かり守るセキュリティに配慮  
し、南海トラフの大地震、伊  
勢湾台風クラスの災害にも耐え  
うる強い庁舎となっている。

・太陽光発電、地中採熱などの  
自然エネルギーとLED照明の  
採用などのエコ技術を活用した  
環境に優しい庁舎にもなってい  
る。  
・半田市における財政力指数は、

0・95(平成25年)と庁舎建  
設基金も計画的になされ、建設  
コストの上昇の影響は、大きく  
受けなかった。

・開放感あふれる玄関市民ホー  
ル、プライバシーに配慮した、  
窓口カウンター、停電時に備え  
た自立型蓄電機能付き、太陽光  
発電パネル、ヘリコプター緊急  
救助用(ホバリング)スペース等  
の説明を受けながら見学した。

②小牧市

新庁舎は、平成18年にパブリ  
ックコメントを行い、平成22年  
工事着手、平成24年7月17日か  
ら供用を開始した。新庁舎の規  
模地下1階地上6階建て塔屋1  
層建て、延べ約1万7050㎡。  
プロポーザル方式の設計で、免  
震構造を採用したほか、サステ  
ナブル庁舎、エコ庁舎など数々  
のコンセプトが盛り込まれてい  
る。

・新しい庁舎の特徴として、低  
層部屋上を緑化することで、植  
栽の断熱作用や蒸散作用の効果  
を加え、外部熱負荷の低減をし  
てあり、断熱性能の高いダブル  
スキン工法のガラスカーテンウ  
オールで構成、中間期は室内空  
気を誘引し、自然通風を促進す  
る構造となっている。  
・環境に配慮したバルコニー自

然通風を促すバルコニーを設置  
してあり、自然通風を取り入れ  
ることにより空調利用を抑え、  
環境負荷低減を図っている。

・財政力指数1・12(平成25  
年度)、経常経費比率84・41%  
(平成25年度)であり、建設に  
あつたつての基金などの整備費  
については、問題なく、建設コ  
ストの上昇等の影響を受けなか  
った。

最後に両市の市庁舎整備に係る  
数々の視点を今後の四街道市庁  
舎整備に活かしていく。

### 広報広聴特別委員会

1 視察日 平成27年7月6日  
(月)

2 視察先

千葉県自治会館

3 視察内容

①議会広報の編集技術等について  
議会改革と広報改革のあり方  
について、広報誌の事例等を紹  
介して技術的な点も含め、あり  
のままを住民の皆さんに伝わる  
広報誌の作成方法を学んできた。  
広報に関わる30自治体、約12  
0名参加した。

②議会広報クリニック

第2部では、柏市、習志野市、  
匝瑳市、一宮町の各自治体の議

会だよりを講師の方が紙面を判  
断をされて、悪い点、いい点を  
評価した。(昨年は四街道市)  
③クリニックで活かした点  
・〈表紙〉をカラーにした。本  
号では表紙写真の募集をしてい  
る。テーマについての説明を入  
れた。

・「主な議案の概要」など特別  
委員会の審査や本会議での質疑  
など審議内容が一見して 解る  
ように挑戦中!

・一般・代表質問の間・答の対  
応。また、質問に合ったカット  
を入れて読みやすくなる。

・代表質問と委員会審査の内容  
など、議事公開がある。

・編集作業の日程の改善など、  
関係する部署と連携し住民に読  
まれ、議会活動が伝わる議会報  
にしている。





# 平成27年第3回（9月）定例会採決結果一覧

全：全員賛成 多：賛成多数 少：賛成少数 ○：賛成 ×：反対 退：退席

番号	議案名	結果	関根登志夫	成田芳律	中島康一	清水清子	大谷順子	戸田由紀子	齊藤耀一	宮崎昭彦	岡田哲明	山本裕嗣	高橋絹子	吉本貴美子	長谷川清和	※石山健作	清宮一義	阿部治夫	森本次郎	市橋誠一郎	広瀬義積
議案第1号	四街道市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第2号	四街道市税条例等の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第3号	四街道市使用料条例の一部を改正する条例の制定について	多	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第4号	四街道市手数料条例等の一部を改正する条例の制定について	多	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第5号	四街道市消防団条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第6号	四街道市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第7号	四街道市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第8号	四街道市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第9号	四街道市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例の制定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第10号	市道路線の廃止について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第11号	市道路線の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第12号	工事請負契約の締結について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第13号	財産の取得について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第14号	平成27年度四街道市一般会計補正予算（第2号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第15号	平成27年度四街道市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第16号	平成27年度四街道市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第17号	平成27年度四街道市障害者就労支援センター事業特別会計補正予算（第1号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第18号	平成27年度四街道市介護保険特別会計補正予算（第2号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第19号	平成27年度四街道市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第20号	平成26年度四街道市一般会計歳入歳出決算の認定について	多	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	退	○	○	○
議案第21号	平成26年度四街道市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	退	○	○	○
議案第22号	平成26年度四街道市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	退	○	○	○
議案第23号	平成26年度四街道市障害者就労支援センター事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	退	○	○	○
議案第24号	平成26年度四街道市霊園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	退	○	○	○
議案第25号	平成26年度四街道市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	退	○	○	○
議案第26号	平成26年度四街道市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	退	○	○	○
議案第27号	平成26年度四街道市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	退	○	○	○
議案第28号	平成27年度四街道市一般会計補正予算（第3号）	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
発議案第2号	四街道市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について	少	×	×	退	○	×	×	×	×	○	○	○	×		×	×	○	○	○	
発議案第5号	四街道市議会議員政治倫理条例の制定について	少	×	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	×		×	×	○	○	○	
請願第3号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
請願第4号	「国における平成28(2016)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○

※議長（石山健作）は、採決には加わりません

## 平成27年第2回議会報告会を開催しました

10月24日(土)に平成27年第2回議会報告会が開催されました。当日の様子をご紹介します。



全体会の様子



▲分科会の様子(都市環境常任委員会)



▲分科会の様子(教育民生常任委員会)



▲分科会の様子(総務常任委員会)

9月議会中に、栃木・茨城などで大水害が起こり、多くの被害がありました。四街道市でも一部の地域に避難勧告が発令。幸い人的被害はありませんでした。しかし、大雨による被害は他人事ではありません。

さて、議会だよりは前号より一般質問の記述方法が変わり、「問」「答」と少し分かりやすくなりました。

### 編集後記

7月には、委員会、市町村議会広報研究会に参加。どうしたら住民に読まれ、議会活動が伝わるのかを研修してきました。住民と議会をつなぐツールとなるよう今後も改善していきます。

◎清水 清子

成田 芳律

戸田由紀子

森本 次郎

◎関根登志夫

大谷 順子

岡田 哲明

(◎委員長○副委員長)

### 表紙写真を募集します

市議会だよりでは、市民の皆さまに応募いただいた写真を表紙に掲載いたします。募集要領は以下のとおりです。奮ってご応募ください。

#### 募集要項

- 規 格：2 L (紙焼き)、カラーあるいはモノクロ。未発表、未公開のオリジナル作品に限ります。写真は編集上、トリミングすることがあります。また、応募された作品は返却いたしませんのでご了承ください
- 内 容：四街道市内の風景(明らかに人物を特定できる場合はご本人の了承を得てください)
- 審 査：広報広聴特別委員会が審査します
- 発 表：採用された作品は、2月15日発行の市議会だよりに掲載します(※賞品等はありませんのでご了承ください)
- 著 作 権：作品の著作権は製作者本人に帰属します。ただし、6カ月間他媒体での発表等をご遠慮いただくことを作品採用の条件といたします
- 締め切り：平成28年1月8日(金)当日消印有効
- 添付書類：撮影者の住所、氏名、年齢、電話番号、撮影年月日、撮影場所、作品名を写真裏面に記載し、郵送にてご応募ください
- 宛 先：〒284-8555 四街道市鹿渡無番地 四街道市議会事務局
- 問い合わせ：☎043-421-6152 FAX043-424-2016

市ホームページアドレス  
<http://www.city.yotsukaido.chiba.jp/>